

データ番号	109
効用の種類	色・形による生理・心理的効用
見出し	緑が多いと実際より静かに感じられる
出典	(『特殊空間緑化技術マニュアル』1994 (財)都市緑化技術開発機構 特殊緑化技術開発研究会)
内容	<p>*白子・田畑らによると、被験者に緑量の異なる数種のスライドを見せながら、主観的な騒音量を聞いた結果、心理的騒音の低減量は、緑視率50%時に0.1~4.3デシベルに対し、100%時は9.7~13.8デシベルとなり、緑量が多いほど騒音低減量が大きくなることがわかった。</p> <p>また、**三沢・斉藤によると、樹林地と空地に被験者を置き、主観的な騒音量を聞いた実験では、樹林地では実際よりも静かに感じられ、樹木には心理的騒音低減効果があることがわかった。</p>
備考	<p>*「造園雑誌48-5」(1985)から作成</p> <p>**「造園雑誌48-5」(1985)から作成</p>